片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL　24-1337
FAX　82-6185
天神教室
TEL　23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

当たり前だと思っていたものが…

技術の進歩は突然やってきて、突然世界を劇的に変える

お盆も過ぎると、少しずつ日が短くなっているのを感じます。風が徐々にさっぱりとした肌触りに感じられ、空が徐々に高くなっているように感じ始めます。日が短くなっていると感じ始め、秋の訪れ、夏休みの終わりを感じ始め、少しセンチメンタルな気持ちになったりします。我ながら、ロマンチストです。

そんな風にしみじみとしながら、いろんなことを考えていますと、ふと、私が大学で卒業論文を書いた時はワープロだったなぁ……、ということを、なぜだか思い出してしまいました。ワープロって知ってますか？　中高生の中には、知らない人の方が多いのかな？　ワープロとはワードプロセッサーの略です。Windows95 が一九九五年に出てきて、ワードを使う人が増える前までは、文章はワープロで作るのが当たり前でした。私も学生の頃はワープロを多用したものです。「ワープロ検定」という検定もあるくらいワープロなるものは世の中に普及していました。

しかし、パソコンが一気に普及してからは、ワープロを使っている人はいなくなりました。

と言いますか、ワープロそのものを手に入れることはとても難しくなっていて、使いたくても使えなくなったと言った方が良いのかもしれません。私の母は、昔使っていたワープロが使い慣れているので、まだ使い続けたがっているのですが、残念ながらインクリボンが製造中止となったため使うことができなくなったと嘆いています。あれだけ「無くてはならないもの」が、より良いものができるとあっという間に消えてなくなってしまうものなんですね。

それとカメラ。今ではほとんど見なくなったのですが、昔はフィルムカメラでした。カメラにフィルムをセットして使ってました。そのフィルムは一二枚、二四枚、三六枚という枚数ごとに商品が分かれていました。また、感度もフィルムごとに違っていたので、カメラ側で感度を調整することはできませんでした。デジタルカメラだと、いくら撮ってもタダです。しかし、フィルムはシャッターを押すとフィルムを消費します。お金がかかるということです。デジタルカメラが発売されると、カメラ好きな私としては、それはもう嬉しくて、飛びつくように買ったのを覚えています。

しかし、初めて買ったデジタルカメラは、あっという間に電池を消耗し、十枚撮ると電池がなくなってたように思います。それと、印刷をすると、ギザギザした感じに写ってしまってとても使えませんでした。

さらに、二〇〇〇年よりちょっと前のパソコンのスペックはとても低く、画像を一枚取り込むにも時間がかかりました。その時思ったのは、「いくらデジタルカメラが便利だと言っても、フィルムカメラには勝てないだろう」ということでした。

ところが、それから数年間のうちに驚異的な技術革新の中、デジタルカメラの画素数も印刷しても使えるだけに跳ね上がり、バッテリーの耐久性も改善され、ウィキペディアによると、二〇〇五年にデジタルカメラとフィルムカメラの販売台数が逆転したそうです。今ではデジタルカメラが当たり前で、フィルムカメラを使うのは、余程なマニアくらいになってきています。

デジタルカメラで撮った写真は、瞬時に0-1信号のデジタルデータに変換されます。デジタルデータですのでパソコン上で加工が可能になります。色を変えたり明るさを変えたり、写っていないものを出現させたり、写っている物を消してみたり……。フィルムカメラ時代からの写真の愛好家は、恐らく心良くは思っていないのでしょうが、出来ることが増えたということは便利ですし、表現の幅も広がります。ただ、それはもう、「写真」というものを飛び越えてしまっているようにも思えます。

そのデジタルデータとしての画像を編集するソフトやアプリもたくさん登場しています。中でもadobe社のフォトショップやイラストレーターなどは、一般人には使いこなすのが難しいとされるプロ用のソフトであると認識しています。しかし、SNSの普及もあり、一般の人でも使いこなす人が増えてきているように思います。数年前、当塾のチラシのデザインについてプロのデザイナーの方と話していた時に、「イラストレーターを使いこなして最新の技術を身に付けられているのは良いことですね」と思ってるままを尋ねてみました。「最新の技術なんてすぐに最新ではなくなります。常に新しいものが開発されるので、その新しい技術に必死に食いついていこうとしなければ、この業界じゃ生き残れません」とおっしゃっていたのを、ふと思い出しました。ソフト・アプリ・技術を常に最新のものに注意を払っていないと取り残され、場合によっては生活に影響が及ぶということなのでしょう。

パソコンの普及から、多くのものがデジタル化されてきました。塾のプリントだって手書きのものはほとんどなく、ほとんどがパソコンで作られています。パソコンで作っているということは、デジタルデータということです。デジタルデータということは、インターネットに接続されてさえいればどこにでも送れるということです。今、どうしても作りたい資料があり、しかし、作る時間の無い場合、何も塾で私が作らなくても、卒塾生か、誰でも構わないので、作業のできるだけのソフトのインストールされたパソコンのある人に「すまん。資料作って！」と依頼することもできます。やったことはないのですが、やろうと思えば可能です。

こういった仕事の振り方を「クラウドソーシング」と呼ぶようです。これからの仕事の形態として、この「クラウドソーシング」が増えてくると予想している人がいます。私もそうなるだろうなぁ、と感じてしまいます。ただ、この「クラウドソーシング」はとても便利なのですが、困ったことに、全体的に仕事の単価は安くなる方向に向かってしまうというマイナス点があるようです。全体的には安くなる方向に向かうようですが、一方で、スキルの非常に高い人に、その人でなければできない仕事を依頼する場合は、値段は跳ね上がっていくだろう、と予想している人もいました。なるほど……。

私も感じていますが、画像認識、自然言語処理などの開発が進むにつれ、キーボードで入力しなくてもカメラで撮った画像をテキストデータに切り替えたり、パソコンに話しかけると、文字に変換したりが非常に正確にできるようになってきていてとても便利になってきています。文字を入力する作業なんて、もうしなくても良い時代がすぐそこに来ているのかもしれません。もっと様々なもののスペックが上がり、開発が進めば、もっともっと便利になってくると思います。

さて、今よりも便利になったその時、今、目の前にある、「あって当然、無くてはならない」と思われている何かが無くなっているのかもしれませんね。

新中1準備講座 10 月スタート!!

中学生で習う内容を先取りするだけでなく、将来伸びる為に必要となる土台作りをサポートします。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を楽しみながら身につけていきましょう。

教　科：英語・算数・数学　　月　謝：7，560円 (税込)

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の9月のお休みは、
9月3日(日),10(日)、16日(土)～18日(月)、24(日)です。
休日は自習開放もしておりませんのでご注意ください。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともにご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾スタッフ募集中！

QR コードから HP にアクセスすることができます。

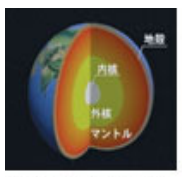
塾生の皆さんメール登録をお願いします。

HP ｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp

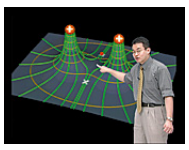
映像授業で伸ばす！

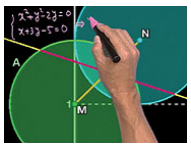
体験受講・受講相談随時受付中！！

『受験勉強の出遅れを挽回したい。』『志望校を妥協したくない！』という皆さん、映像授業を活用して志望校合格を目指そう！ポイントを絞り込んだ映像授業なら短期間での速習受講も可能。高１・高２生も早めの受験対策を！



明瞭な地図、イラスト、貴重な映像が理解・定着の効率をアップ





～受講生の声～

- 大学の個別の対策映像は本当に点数が伸びると思う。（M・Sさん）
- アットウィルは時間内なら何教科でも見られるし、分野も沢山あり、選べるので自分の苦手なところを中心に見ることができるので良かった。（Y・Yさん）
- 受講授業の予習として数学Ⅱ・Bのサテライトを見ました。授業でも分からないところやだいぶ前に習って忘れているところ等を、公式から導くところから復習できたのもよかったです。（A・Aさん）
- アットウィルでセンター試験の解き方のコツをつかむことができました。かなり良かったです。とてもおすすめです。先生の名前は忘れてしまいましたが、とてもおもしろい先生でした。（I・Rさん）

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.